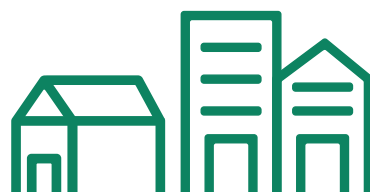




操作マニュアル

(1.0版)



改版履歴

| 順番 | 版数 | 日付 | 変更箇所 | 変更内容 |
|----|------|------------|------|------|
| 1 | 1.00 | 2024/12/01 | | 初版 |

各種問い合わせ先・問い合わせ方法

本サービスの問い合わせ方法を表示します。

- ・ 問い合わせ方法：メール送信または本サービス内の「お問い合わせのフォーム」
- ・ 問い合わせ先メールアドレス：anambition@ninewatt.com
- ・ 受付時間：月曜～金曜 10:00～19:00（土・日・祝日・年始年末を除く）

The screenshot shows the website interface for Ninewatt. On the left is a navigation menu with items like 'エネコマのご紹介', 'エネルギーマップ', '事業者情報', '補助金情報', and 'マイページ'. The main content area is titled 'エネコマのご紹介' and includes a sub-menu with 'エネコマとは', '利用方法', '省エネ診断の仕組み', 'よくあるご質問', and 'お問い合わせ'. The 'お問い合わせ' link is highlighted with a yellow box. Below this is the 'お問い合わせフォーム' (Inquiry Form) with three input fields: 'お名前' (Name), 'メールアドレス' (Email Address), and 'お問い合わせの内容*' (Inquiry Content). Each field has a placeholder text. A green 'お問い合わせする' (Submit Inquiry) button is at the bottom right. The footer contains the text '利用規約 個人情報保護方針 Copyright © Ninewatt. Co., Ltd.'

【アクセス方法】

本サービス (<https://tsunan.watti.city/main>) → エネコマのご紹介 → お問い合わせ

01 はじめに 01

エネコマについて

動作環境

02 本サービスの共通操作 02

1. 本サービスに会員登録する
2. 本サービスにログインする
3. パスワードを忘れて再設定する
4. 本サービスからログアウトする
5. 設定でパスワード変更する
6. 会員退会する
7. 補助金・事業者情報
8. エネコマのご紹介

03 エネルギーマップ操作 11

1. エネルギーマップの基本操作
2. 基本診断方法

04 建物登録 14

1. 建物登録方法

03 詳細診断 18

1. 詳細診断方法 (住宅)
2. 詳細診断方法 (非住宅)

01 | はじめに

エネコマについて



エネコマ

エネルギー、エコ、町。
町のエネルギーをエコに、エネコマ

住民が共に参加するプラットフォーム

エネコマは津南町の持続可能なエネルギー管理を支援するために導入されたプラットフォームで、地域内の建物のエネルギー効率を診断し、改善策を提案します。本サービスは、GISデータと建物情報に基づいて自動化されたエネルギー効率の分析を行い、CO₂排出削減目標の達成に貢献することを目指しています。また、エネコマは津南町の住民と共に持続可能なエネルギー使用文化を醸成し、地域のスマートシティ構築に向けた重要な第一歩となることを目指しています。

エネコマから提供いたします。



データに基づく見える化

津南町全域のエネルギー状況を視覚的に表示することで、町民や行政担当者が情報を簡単にわかるようにします。



建物の省エネ効率診断

建物の延床面積、階数、建築年などのデータに基づき、エネルギー効率を簡単に診断できます。



カスタマイズされた改善提案

エネルギー節約とコスト削減効果を最大限にするため、各建物に適切な省エネリフォームの種類とその予想効果を提案します。



事業者連携

省エネリフォームを専門とする事業者と連携し、ユーザーがリフォームの専門家を見つけやすく、相談しやすい環境を提供します。



補助金連携

エネルギー効率改善のための補助金が受けられるよう、関連情報や申請手続きを案内します。

動作環境

エネコマは以下の環境でご覧いただくことを推奨いたします。

推奨環境以外でのご利用やお客さまの設定によっては、ご利用できない場合や正しく表示されない場合があります。

Android

- ・ OS: Android 11以上
- ・ ブラウザ: Chrome 最新版

Windows

- ・ OS: Windows 10 / Windows 11
- ・ ブラウザ: Microsoft Edge/ Chrome 最新版

iOS

- ・ OS: iOS 16以上
- ・ ブラウザ: Safari / Chrome 最新版

Macintosh

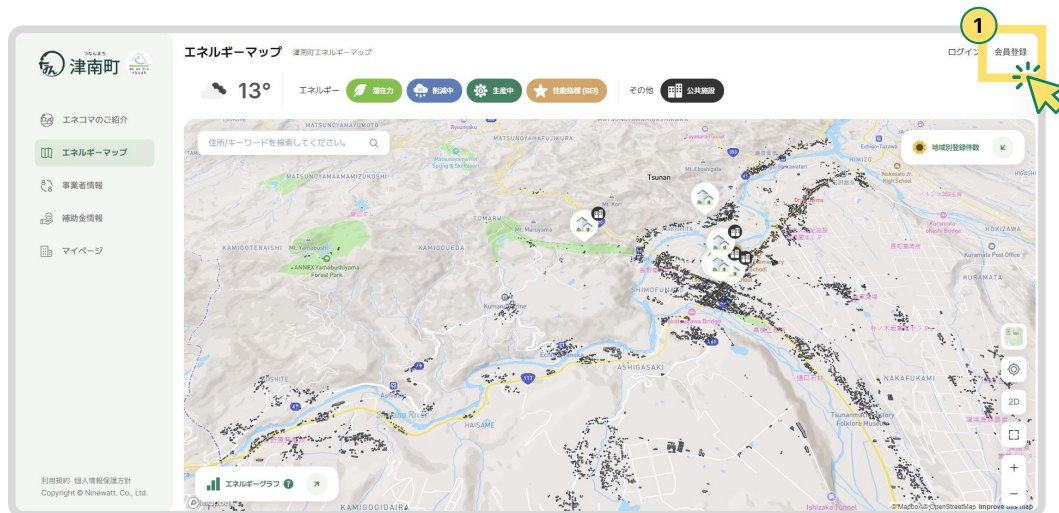
- ・ OS: Sequoia (15.0以上) ・ Sonoma (14.0以上) Ventura (13.0以上)
- ・ ブラウザ: Safari / Chrome 最新版

02 | 本サービスの共通操作

1. 本サービスに会員登録する

1. ①本サービスにアクセスし、画面右上の「会員登録」ボタンをクリックします。

URL : <https://tsunan.watti.city>



2. ②利用規約とプライバシーポリシーを最後まで読み、「同意します」にチェックを入れて「次へ」を押します。

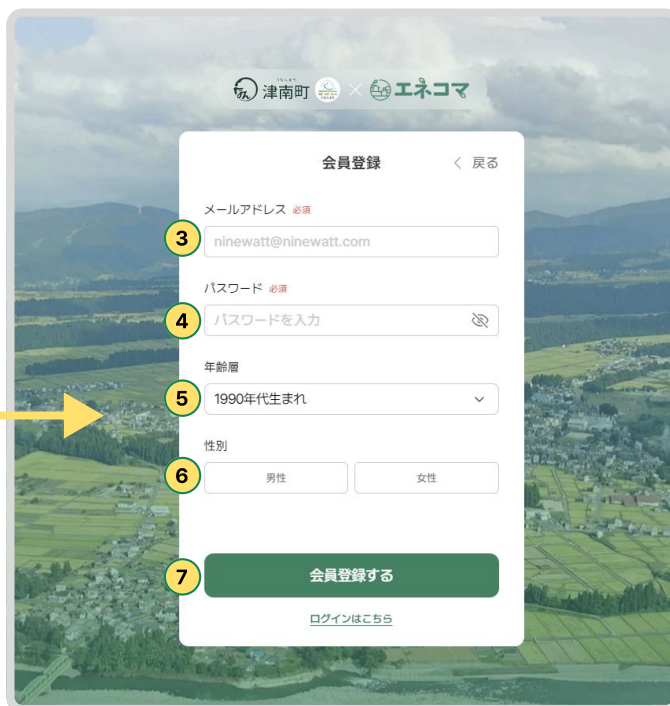
③(必須)ご利用のメールアドレスを入力します。

④(必須)ご利用のパスワードを入力します。

⑤(任意)年齢層を入力します。

⑥(任意)性別を入力します。

⑦「会員登録」ボタンを押します。



02 | 本サービスの共通操作

1. 本サービスに会員登録する

3. ⑧本人確認のためご登録いただいたメールアドレスに確認リンクをお送りします。

⑨送信されたメール内の「本人確認を完了する」ボタンをクリックします。



2. ⑩本人確認および会員登録が完了しました。再度「ログインする」ボタンをクリックします。

⑪登録されたメールアドレスを入力します。

⑫パスワードを入力します。

⑬「ログインする」ボタンをクリックします。

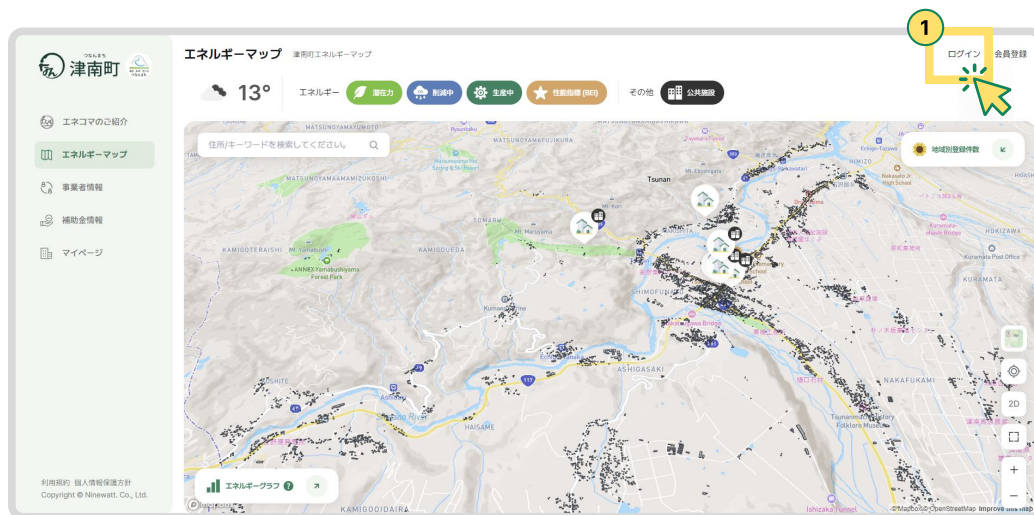


02 | 本サービスの共通操作

2. 本サービスにログインする

1. ①本サービスにアクセスし、画面右上の「ログイン」ボタンをクリックしてください。

URL : <https://tsunan.watti.city>



2. ②メールアドレスを入力します。
3. ③パスワードを入力します。
4. ④「ログインする」ボタンをクリックします。



02 | 本サービスの共通操作

3. パスワードを忘れて再設定する

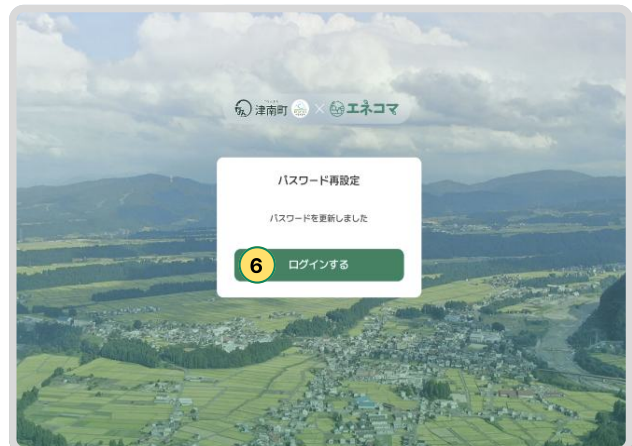
1. ①パスワードを忘れた時は「パスワードを忘れた方」をクリックします。
②メールアドレスを入力し「送信」をクリックします。



2. ③パスワード再設定用のURLを記載したメールが送信されます。
④メール内容の「パスワード再設定」をクリックします。



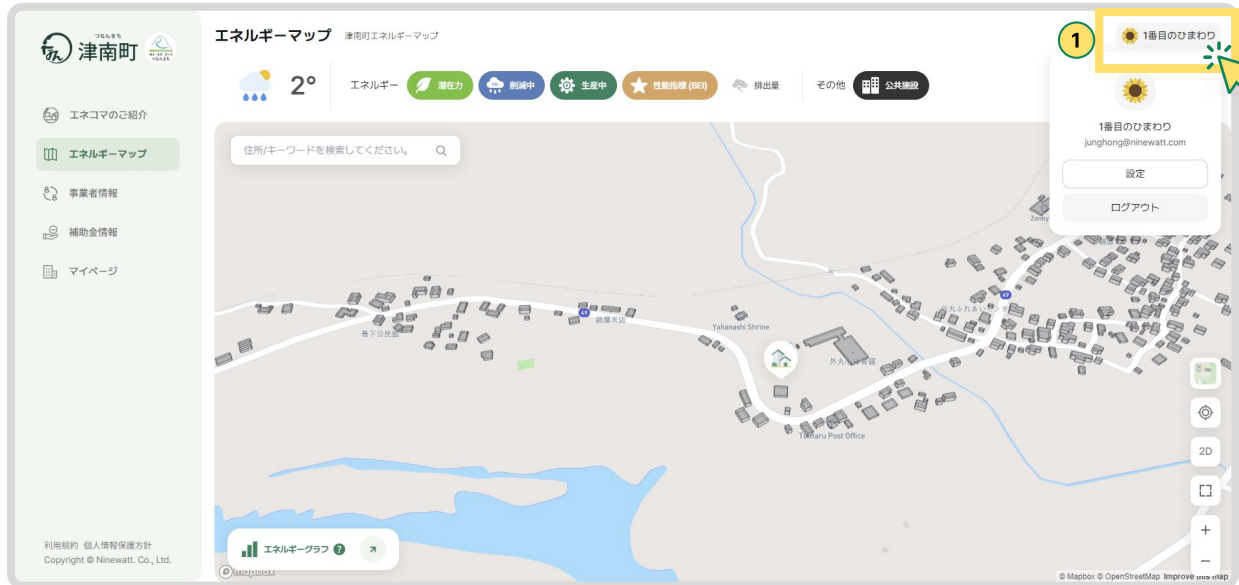
2. ⑤新しいパスワードを2回入力し、「送信」をクリックします。
⑥パスワードが再設定されました。再設定されたパスワードでもう一度ログインします。



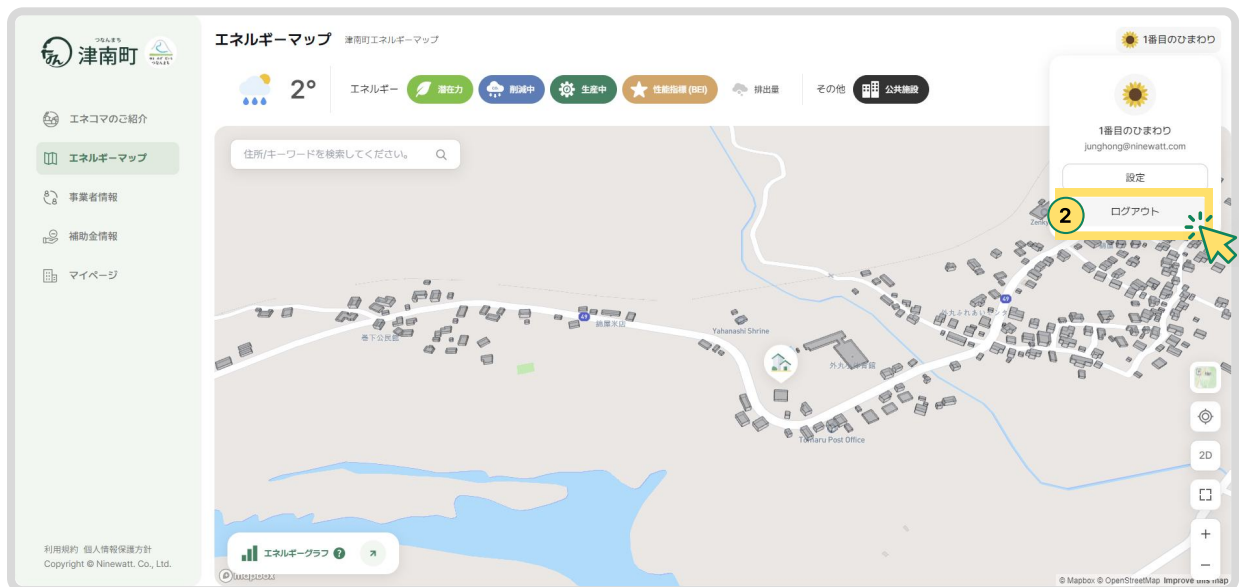
02 | 本サービスの共通操作

4. 本サービスからログアウトする

1. ①ログイン状態で画面右上のニックネーム「N番目のひまわり」ボタンをクリックしてください。



2. ②「ログアウト」ボタンをクリックするとログアウトします。



02 | 本サービスの共通操作

5. 設定でパスワード変更する

- ①ログインした状態で、画面右上のニックネームをクリックし、表示されたメニューから「設定」ボタンをクリックします。
- ②自分のアカウント情報を確認できます。
- ③「パスワード変更」ボタンをクリックすると、パスワードを変更することができます。
- ④現在のパスワードを入力し、新しいパスワードを2回入力しよう。
- ⑤最後に「保存」ボタンをクリックすると、パスワードが即時に変更されます。

The image illustrates the process of changing a password through the 'Energy Map' service interface. It is divided into three numbered steps:

- Step 1:** The user is on the 'Energy Map' page. In the top right corner, the user's profile '1番目のひまわり' (Junghong) is visible. A dropdown menu is open, and the '設定' (Settings) button is highlighted with a yellow box and the number 1.
- Step 2:** The user is in the '設定' (Settings) page, specifically the 'アカウント情報' (Account Information) section. The fields for 'ニックネーム' (Nickname), 'メールアドレス' (Email Address), and 'パスワード' (Password) are visible. The 'パスワード' field has a '変更' (Change) button next to it, which is highlighted with a yellow box and the number 3.
- Step 3:** The user is in the password change form. The 'パスワード' field is highlighted with a yellow box and the number 4. Below it are fields for '新しいパスワード' (New Password) and '新しいパスワードの再入力' (Re-enter New Password). At the bottom right, the '保存' (Save) and '取消' (Cancel) buttons are highlighted with a yellow box and the number 5. A mouse cursor is shown clicking the '保存' button.

02 | 本サービスの共通操作

6. 会員退会する

- ①設定ページで自分のアカウント情報を確認できる画面から、左下にある「<退会手続きへ>」ボタンをクリックします。
- ②退会に関する案内文を確認し、「本当によろしいですか?」というチェックボックスをクリックします。
- ③チェックボックスをクリックすると、パスワードを入力するための入力フィールドが表示されます。
- ④パスワードを入力し、「退会する」ボタンをクリックすると、再度「本当に退会しますか?」という確認ポップアップが表示されます。
- ⑤「退会する」をクリックすると完全に退会が完了します。
- ⑥退会完了ページが表示されることで、退会処理が完了したことを確認できます。
- ⑦ボタンをクリックするとメイン画面に戻ります。

1 退会手続きへ

2 退会に関するご案内

3 本当によろしいですか

4 退会する

5 本当に退会しますか?

6 退会完了

7 メイン画面に戻る

02 | 本サービスの共通操作

7. 補助金・事業者情報

- ①事業者情報リストのページです。
- ②事業者名や電話番号などのキーワードを入力して検索できます。
- ③「サイトを見る」をクリックすると、該当事業者のホームページがある場合、閲覧できます。
- ④省エネリフォーム関連の補助金情報リストのページです。
- ⑤事業者名や電話番号などのキーワードを入力して検索できます。
- ⑥補助金情報をクリックすると、該当情報の詳細ページを閲覧できます。

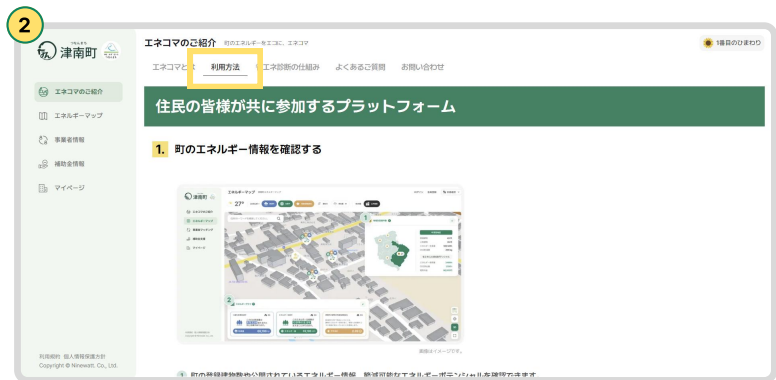
02 | 本サービスの共通操作

8. エネコマのご紹介

NOTE

下にスクロールして確認できます。

- ①本サービスの紹介ページです。
 - ②簡単な利用方法の紹介ページです。
 - ③省エネ診断の仕組みについて説明するページです。
 - ④よくあるご質問とその答えについたページです。
 - ⑤お問い合わせのページです。
- ⑥お問い合わせ内容を記入し、「お問い合わせする」ボタンを押すと、管理担当者にメールが送信されます。氏名およびメールアドレスは任意入力ですが、お問い合わせ内容は必須です。返信が必要な場合は、メールアドレスを入力してください。お問い合わせへの回答には少々お時間をいただく場合がございます。



03 | エネルギーマップ操作

1. エネルギーマップの基本操作

- ①画面左側のナビゲーションメニューから各ページにアクセスできます。メインページは「エネルギーマップ」です。クリックすると、該当するページに移動します。
- ②天気のリアルタイム連動機能で、現在の天気を気温とアイコンで表示します。



- ③エネルギー「潜在力」ボタン
：詳細診断が完了し、エネルギーポテンシャルが計算された建物は緑色で表示されます。
(クリックによるオン/オフの切り替えが可能で、登録済み建物の情報を表示するフィルターボタンです。)



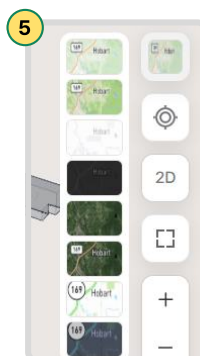
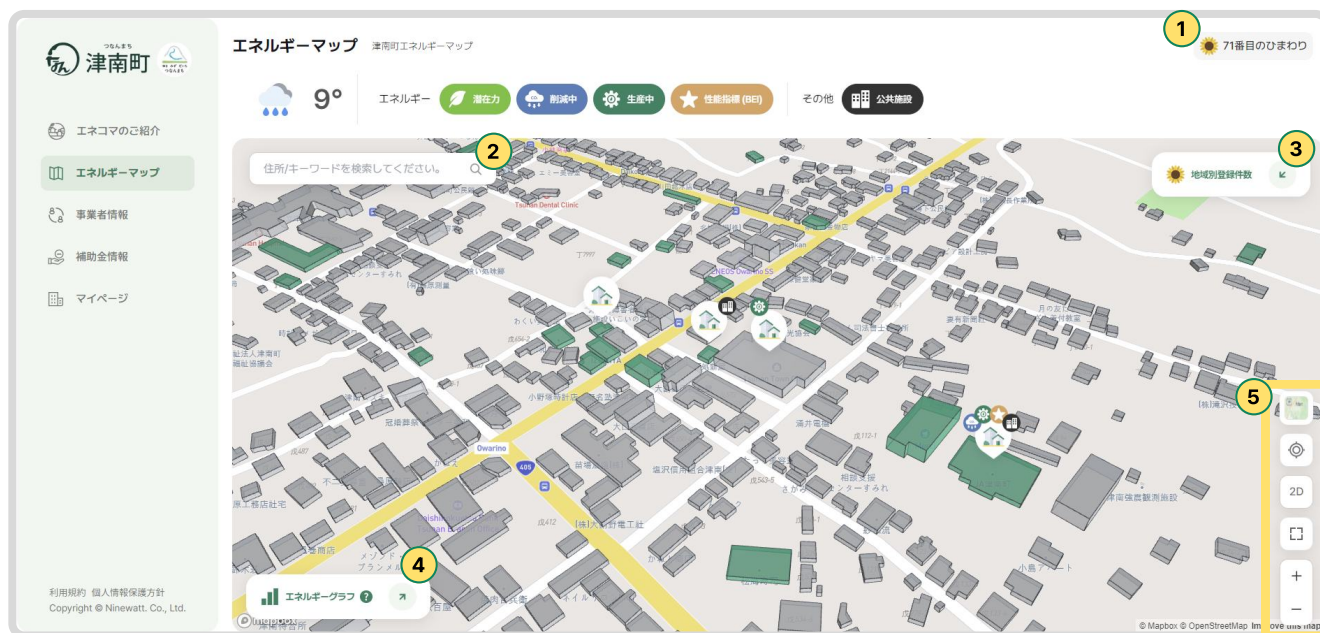
- ④登録され、公開された建物の情報を確認できるアイコンです。
登録された建物の上にマーカーが表示され、以下の情報がアイコンとしてマーカー上に表示されます。
：エネルギーの生産情報
：削減中の二酸化炭素排出量
：登録済みのBEI数値
：公共施設であるかどうか
(クリックによるオン/オフの切り替えが可能で、登録済み建物の情報を表示するフィルターボタンです。)



03 | エネルギーマップ操作

1. エネルギーマップの基本操作

- ①登録時に自動で「n番目のひまわり」というニックネームが付与されます。
ニックネームをクリックすると、アカウント管理が可能な「設定」ページやログアウトボタンが表示されます。
- ②住所を検索すると、該当する建物の位置にマップが移動します。
- ③地域ごとの登録件数や公表された建物数、エネルギーポテンシャル情報を確認できます。
登録された建物のエネルギー情報に関する統計や集計内容を確認できます。
- ④登録されて公表された建物のエネルギー情報に関する統計や集計内容を確認できます。
また、マウススクロールや、モバイル版では指で左右にスワイプすることで移動が可能です。
- ⑤上から順にマップの変更、現在地の表示、3Dおよび2Dの切り替え、全画面表示、拡大・縮小が可能な機能ボタンです。



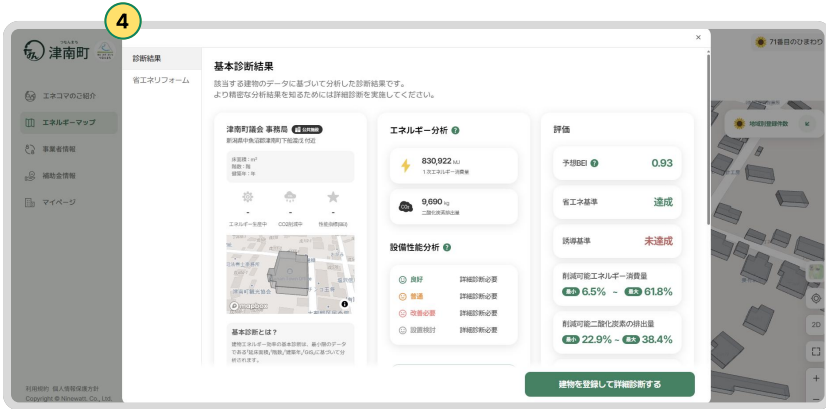
03 | エネルギーマップ操作

2. 基本診断方法

- ①マップ上で省エネ基本診断を希望する建物をクリックし、「クリックして省エネ診断する」ボタンをクリックします。
- ②基本診断を行うために必要な最小限の情報（床面積、建築年、階数）を入力します。
もしマイページで登録された建物であれば、「データを読み込む」機能を利用できます。
- ③入力が完了したら、「基本診断結果を見る」をクリックします。



- ④基本診断の結果を確認できます。



- ⑤下にスクロールすると、省エネリフォームのおすすめプランを確認できます。
 - ・リフォームによる削減可能な二酸化炭素排出量やエネルギー使用量、電気料金などを確認できます。
- ⑥ボタンをクリックすると、該当するページ（事業者情報、補助金情報）に移動します。
- ⑦「建物を登録して詳細診断する」ボタンをクリックすると、建物登録ページに移動します。
基本診断は設備ごとの詳細な分析が含まれていないため、詳細診断の実施をおすすめします。



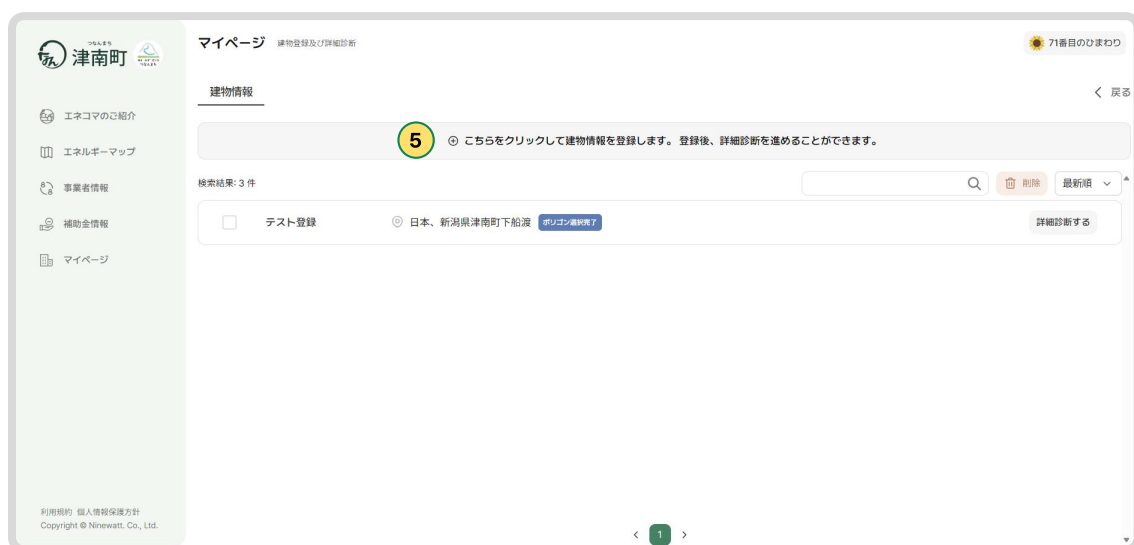
04 | 建物登録

1. 建物登録方法

- ①建物登録プロジェクトについての紹介文です。
- ②マイページでは、自分が登録した地域ごとの建物件数やその情報を確認できます。
省エネによる削減ポテンシャルの情報は、詳細診断を実施することで確認可能です。
- ③自分が登録した建物リストです。「詳細診断結果へ」ボタンをクリックすると、
詳細診断前の場合は基本診断を経て詳細診断を行うことが可能です。
既に詳細診断を実施済み場合は、保存された結果を確認できます。
- ④「登録ページへ移動」ボタンをクリックすると、建物登録ページに移動します。



- ⑤該当のボタンをクリックすると、建物情報を登録する画面が表示されます。



04 | 建物登録

1. 建物登録方法

- ① 建物の基本情報を入力できます。まず住所を入力してください。
- ② 住所を入力すると、下に生成される詳細住所をクリックし、「検索」ボタンを押します。
- ③ 建物のポリゴンを選択する画面が表示されます。入力した住所と一致する建物のポリゴンがある場合は、それをクリックします。
- ④ ポリゴンを選択した後、「ポリゴン選択完了」ボタンをクリックしてください。



NOTE

※もし入力した住所に該当する建物のポリゴンがマップ上に表示されない場合は、「ポリゴンがありません」ボタンをクリックしてください。この場合、詳細診断はご利用いただけません。ただし、本サービスの定期アップデート時にマップ上にポリゴンが生成されますので、生成後、詳細診断サービスをご利用いただけます。

04 | 建物登録

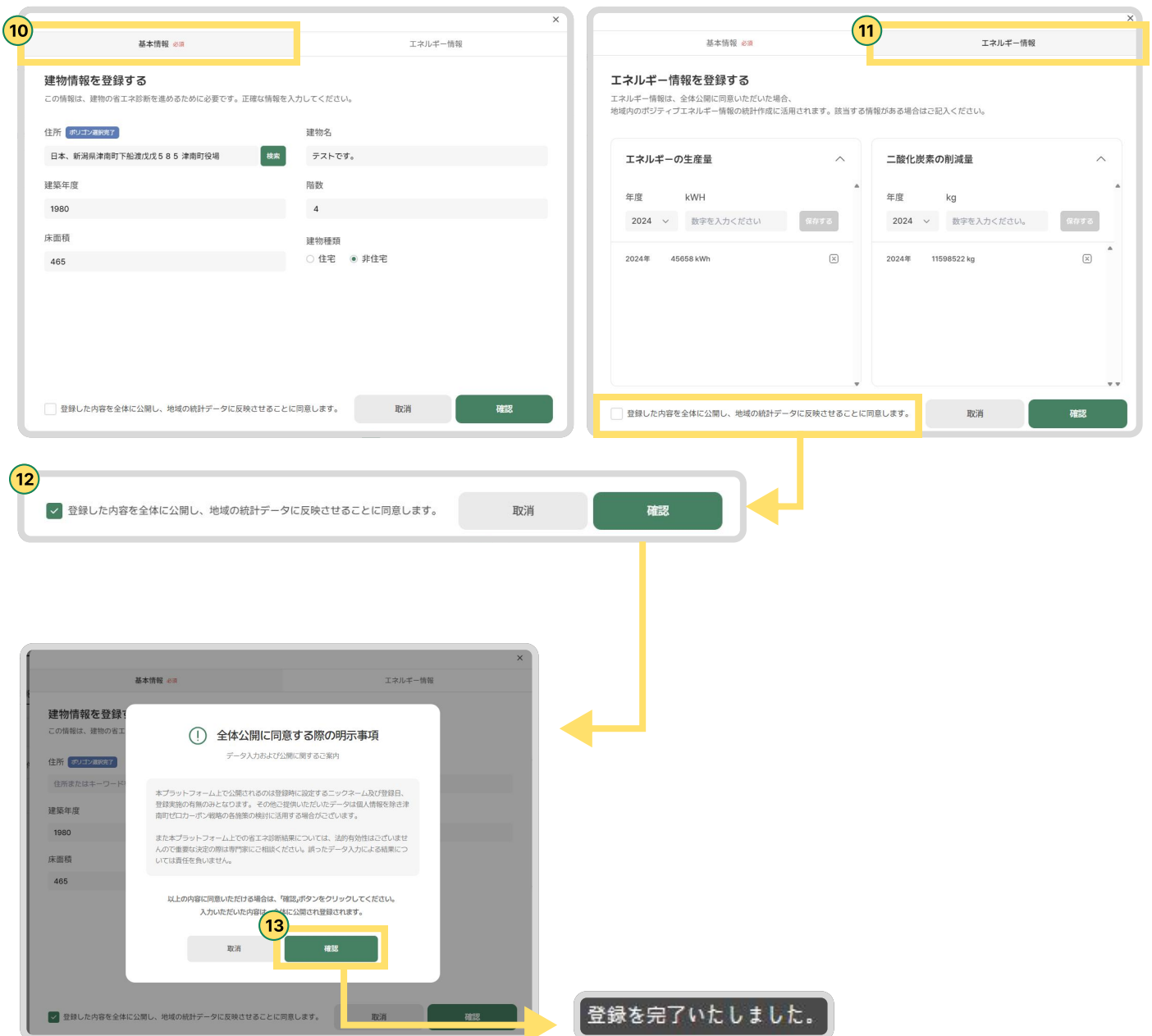
1. 建物登録方法

⑩その他の基本情報を入力します。建物名、建築年、階数、床面積、建物の種類を入力してください。

⑪エネルギー情報の入力は任意です。該当建物が生産しているエネルギーや削減している二酸化炭素排出量、またはBEI評価を受けたことがある場合は、その情報を入力してください。これらの情報を入力し全体公開する場合、地域内のポジティブエネルギー統計データの作成に活用されます。

⑫登録する建物情報を地域の統計データに反映させたい場合は、「登録した内容を全体に公開し、地域の統計データに反映させることに同意します」のチェックボックスをクリックしてください。

⑬「全体公開に同意する」にチェックを入れた後、「確認」ボタンをクリックすると、全体公開に同意する際の注意事項が表示されます。内容をよくお読みいただき、それでも同意される場合は「確認」ボタンを押してください。これで登録が完了します。全体公開を取り消したい場合は、「取り消し」ボタンを押し、チェックボックスのチェックを外した後、画面右下の「確認」ボタンを押してください。これで登録が完了します。



04 | 建物登録・詳細診断

1. 建物登録方法

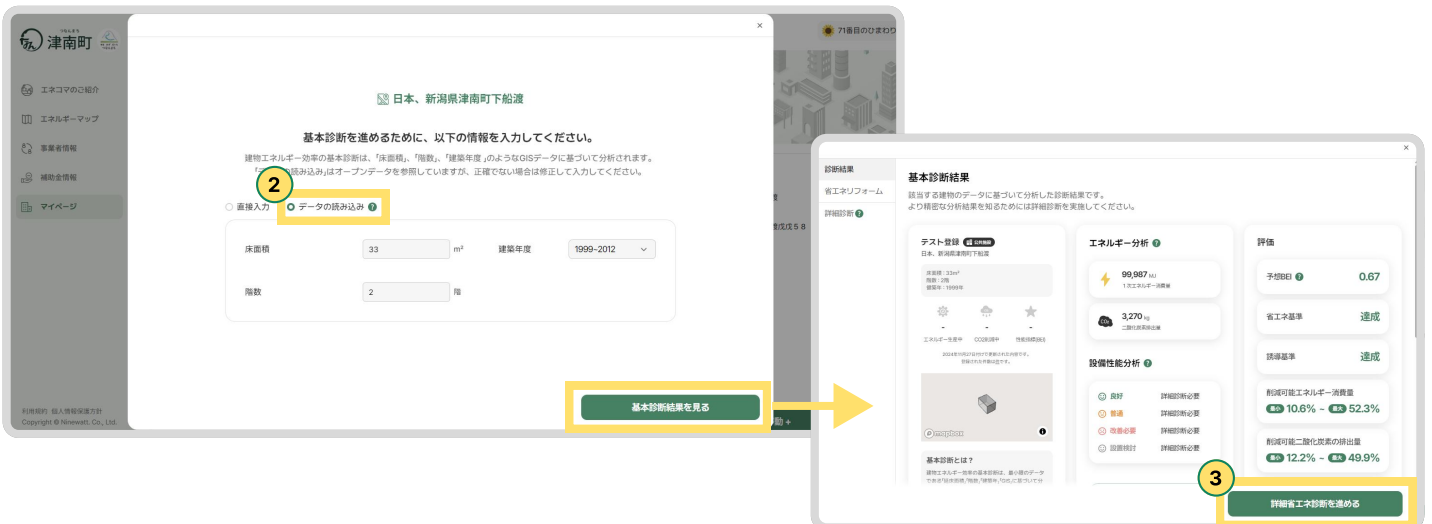
- ⑬「戻る」ボタンをクリックすると、前のページ（マイページ）に戻ります。
- ⑭登録した建物リストが生成されました。リストをクリックすると、入力した情報の画面が再表示され、内容の確認や編集・再登録が可能です。
- ⑮登録した建物を検索できます。建物名または住所で検索が可能です。
- ⑯リスト左側のチェックボックスを選択した後、「削除」ボタンをクリックすると、登録した建物のリストおよび情報が削除されます。
- ⑰登録した建物は「最新順」または「古い順」で並び替えることができます。



05 | 詳細診断

1. 詳細診断方法

- ①登録済み建物リストの右側にある「詳細診断結果へ」ボタンをクリックすると、基本診断や詳細診断、詳細診断結果の確認、および再診断を行うことができます。
- ②詳細診断を行う前に基本診断を実施する際、「データの読み込み」機能を利用して簡単に基本診断を行うことができます。
- ③基本診断の結果を確認した後、詳細診断を進めることが可能です。



05 | 詳細診断

1. 詳細診断方法

住宅ステップ1

NOTE

※住宅の詳細診断は全10ステップで構成されています。

緑色のヘルプマークをクリックするか、マウスをホバーすると、入力に関する説明文が表示されます。未入力のまま「次へ」ボタンをクリックすると、次のステップに進むことはできず、入力が必要な箇所に赤いエラーメッセージが表示されます。

例：地上階数を入力してください。

①診断対象の建物が住宅の場合、建物用途で「住宅」を選択し、その後住宅の種類を選んで

「次へ」ボタンをクリックし次のステップに進みます。

※もし住宅の延べ面積が15,000m²以上の場合、詳細診断の際は「住宅」ではなく「非住宅」→「多世代住宅（エレベーター付き）」ボタンをクリックして進めてください。



05 | 詳細診断

1. 詳細診断方法

住宅ステップ1

①省エネ基準地域および年間日射地域は自動入力されています。

②床面積の入力方法として「簡易入力する」と「面積を直接入力する」のいずれかを選択できます。

| 分類 | 床面積の計算の方法 |
|------------|--|
| 主たる居室 (㎡) | 壁厚を除き、日常生活上占有時間が長い居室等という。例) リビング、ダイニング、キッチン |
| その他の居室 (㎡) | 主たる居室以外の居室をいう。例) 寝室、子ども室、和室の床面積の合計。 |
| 床面積 (㎡) | 主たる居室とその他の居室以外の居室をいう。例) 浴室、トイレ、洗面所、廊下、玄関、クローゼット、バルコニー等 |

③簡易入力の場合下記の内容を入力します。

- ・ 建物全体の床面積
- ・ 主居室（リビング、ダイニング、キッチンなど）が占める面積の割合
- ・ その他居室（寝室、子ども部屋、和室など）が占める面積の割合
- ・ 地下階数および地上階数（地下階数がない場合は「0」を入力してください。）

④1階が倉庫または空きスペースとして使用される場合は、該当チェックボックスをクリックしてください。

⑤面積直接入力の場合下記の内容を入力します。

- ・ 建物全体の床面積、主たる居室の面積
- ・ 地下階数および地上階数（地下階数がない場合は「0」を入力してください。）

1階は倉庫または空きスペースです。

1階は倉庫または空きスペースです。

05 | 詳細診断

1. 詳細診断方法

住宅ステップ1

NOTE

共通案内

各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選び、<次へ>を押してください。基準値で自動計算されます。

①壁、屋根、窓、ドアなどの断熱性能を向上させるための外皮工事を行ったことがある場合は、「有」をクリックし、行われた年度を選択します。

②外皮工事を行ったことがない場合は、「無」を選択し、その後建物の建築年を入力します。

③該当する建物に使用されている主な建材の種類を選択します。

④建物の屋根の形状を選択します。

診断結果
省エネルギーフォーム
再診断

外皮 3/10

外皮情報を入力してください。
各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選んで「次へ」を押してください。基準値で自動計算されます。

1 外皮工事を行ったことがありますか? 有 無

外皮工事はいつ行われましたか? わからない

建物の建材を選択してください。

建材種類

木材 コンクリート 鉄骨 ？ わからない

屋根の種類を選択してください。

前へ 次へ

2 外皮工事を行ったことがありますか? 有 無

建築年度を入力ください。 わからない

診断結果
省エネルギーフォーム
再診断

外皮 3/10

建物の建材を選択してください。

3 建材種類

木材 コンクリート 鉄骨 ？ わからない

屋根の種類を選択してください。

4 屋根の種類

切妻屋根 陸屋根

前へ 次へ

1. 詳細診断方法

住宅ステップ1

①窓を設置または交換した時期を選択します。

②主な空間にある、面積が一番大きい窓の「建具の種類」を選びます。

- 同じくらいの大きさの窓が複数あり、建具の種類が異なる場合は、断熱性能が一番低い種類を選びます。
- 断熱性能は樹脂製 < 木製 < 金属製 の順に高くなります。

③主な空間にある、面積が一番大きい窓の「ガラスの種類」を選びます。

- 同じくらいの大きさの窓が複数あり、ガラスの種類が異なる場合は、断熱性能と日射遮蔽性能が一番低い種類を選びます。
- ガラスの性能は 単板 < 二重 < 三重 の順に高くなります。

診断結果

省エネリフォーム

再診断

窓 4/10

窓の情報を入力してください。

各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選んで「次へ」を押してください。基準値で自動計算されます。

1 窓の設置または交換時期

建具とガラスの種類を選択してください。

2 建具の種類

金属製 木材 樹脂製 わからない

3 ガラスの種類

単板ガラス 二層複層ガラス 三層複層ガラス わからない

前へ 次へ

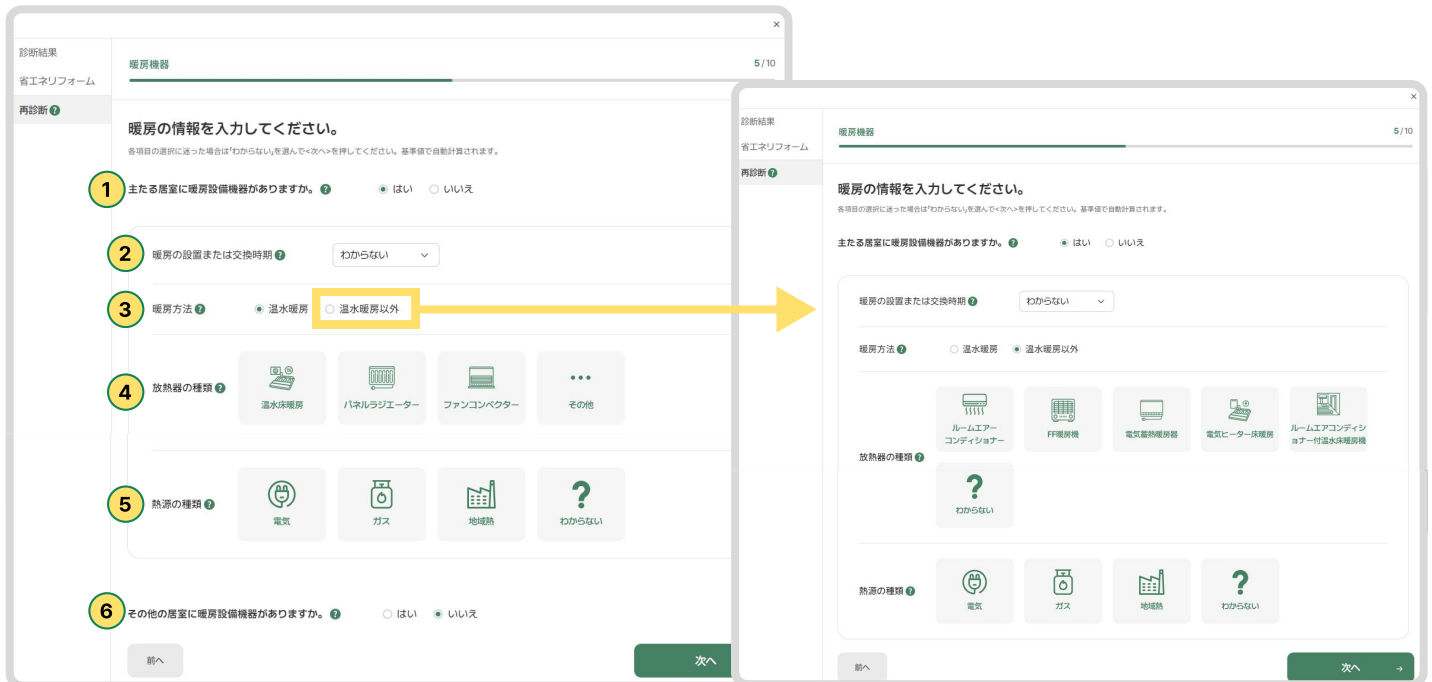
05 | 詳細診断

1. 詳細診断方法

住宅ステップ1

- ①主たる居室に暖房設備機器がある場合は「はい」を、ない場合は「いいえ」を選択します。
- ②暖房設備機器がある場合は、設置または交換時期を選択します。
- ③暖房方法として「温水温房」を、温水温房ではない場合は「温水温房外」を選択します。
- ④放熱器の種類を選択します。放熱器とは、暖房設備で作られた熱を部屋に届ける装置を指します。選択肢に該当しない場合は*「その他」を選択します。
- ⑤暖房設備に熱を供給するエネルギー源（熱源）を選択します。
 - ・ 電気: 電力で動作する暖房設備
 - ・ ガス: ガスを燃料として使用する暖房設備（例: ガスボイラー、ガスヒーター）
 - ・ 地域熱: 地域の熱供給システムを利用する場合（例: 地域暖房ネットワーク）
 - ・ わからない: 熱源が不明な場合は、こちらを選択します。

* ガス契約や電気契約の明細書を確認すると熱源を特定できる場合があります。
- ⑥その他の居室に暖房設備機器がある場合は「はい」を、ない場合は「いいえ」を選択してください。暖房設備機器がある場合、その他の居室についても2~4番の項目を同様に選択してください。



05 | 詳細診断

1. 詳細診断方法

住宅ステップ1

- ①主たる居室に冷房設備機器がある場合は「はい」を、ない場合は「いいえ」を選択します。
- ②冷房設備機器がある場合は、設置または交換時期を選択します。
- ③使用している冷房設備機器の種類を選択します。
ルームエアコンディショナー以外の冷房機器を使用している場合は「その他」を選択します。
- ④エネルギー消費効率の区分（い、ろ、は）をカタログ等で確認できる場合は「入力する」を選択してください。
確認できない場合は「入力しない」を選択してください。
- ⑤「入力する」を選択した場合、エネルギー消費効率の区分（い、ろ、は）の中から該当するものを選択してください。
- ⑥その他の居室に冷房設備機器がある場合は「はい」を、ない場合は「いいえ」を選択してください。
冷房設備機器がある場合、その他の居室についても2～4番の項目を同様に選択してください。

05 | 詳細診断

1. 詳細診断方法

住宅ステップ1

- ①給湯器が設置されている、または設置予定の場合は「有」を選択します。
設置されておらず、設置予定もない場合は「無」を選択します。
- ②給湯器がある場合、設置または交換した時期を選択します。
- ③給湯器の種類として「給湯専用型」または「給湯・温暧房一体型」の中から該当するものを選択します。
選択肢に該当するものがない場合や不明な場合は「わからない」を選択します。
- ④給湯の燃料種類を選択します。
 - ・給湯燃料は、水を温める際に使用するエネルギー源を指します。
 - ・給湯熱源機器が複数ある場合、給湯能力が最大の機器を基準に種類を選択してください。
 - ・電気とガスのハイブリッド給湯器の場合は電気を選択してください。
 - ・該当する選択肢がない場合や不明な場合は「わからない」を選択してください。

The screenshot shows a web interface for a water heater diagnosis. The page title is "給湯器" (Water Heater) and it is part of a 7-step process (7/10). The main heading is "給湯器情報を入力してください。" (Please enter water heater information). Below this, there are four numbered steps:

1. 給湯器設置有無 (Water heater installation status): Radio buttons for "有" (Yes) and "無" (No). "有" is selected.
2. 給湯器の設置または交換時期 (Installation or replacement date): A dropdown menu with "わからない" (Don't know) selected.
3. 給湯器の種類 (Water heater type): Radio buttons for "給湯専用型" (Dedicated type), "給湯・温暧房一体型" (Integrated type), and "わからない" (Don't know). "給湯・温暧房一体型" is selected.
4. 燃料の種類 (Fuel type): A section with the instruction "* 主たる給湯器の燃料の種類を選択してください。" (Please select the fuel type of the main water heater). There are four buttons: "ガス" (Gas), "電気" (Electricity), "石油" (Oil), and "わからない" (Don't know). "ガス" is selected.

At the bottom, there are navigation buttons: "前へ" (Previous) and "次へ" (Next).

05 | 詳細診断

1. 詳細診断方法

住宅ステップ1

- ①主たる居室に照明設備がある場合は「はい」を、ない場合は「いいえ」を選択します。
- ②照明設備がある場合は、設置または交換時期を選択します。
- ③照明器具の種類を選択します。すべての照明器具がLEDのみの場合、LEDを選択します。
蛍光灯や白熱灯が1つでも使用している場合は、蛍光灯や白熱灯を選択します。
- ④調光機能は、照明の明るさを自由に調節できる機能を指します。リモコンやスイッチ、スマートフォンなどで明るさを変えられる照明をお使いの場合は「はい」、そうでない場合は「いいえ」を選択します。
- ⑤その他の居室に照明設備がある場合は「はい」を、ない場合は「いいえ」を選択します。
照明設備がある場合、その他の居室に関しても2～4番の項目を同様に選択します。
- ⑥非居室に照明設備がある場合は「はい」を、ない場合は「いいえ」を選択します。
照明設備がある場合、非居室に関しても2～4番の項目を同様に選択します。

診断結果

省エネルギーフォーム

再診断 ?

照明器具 8/10

照明情報を入力してください。
各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選んで「次へ」を押してください。基準値で自動計算されます。

1 主たる居室に照明設備がありますか ? はい いいえ

2 照明器具の設置または交換時期 ?

3 照明器具の種類 ?

| | | | |
|--------------------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------------|
| <input checked="" type="radio"/> LED | <input type="radio"/> 蛍光灯 | <input type="radio"/> 白熱灯 | <input type="radio"/> ? わからない |
|--------------------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------------|

4 調光機能を採用していますか ? いいえ はい

5 その他の居室に照明設備がありますか ? はい いいえ

6 非居室に照明設備がありますか ? はい いいえ

前へ

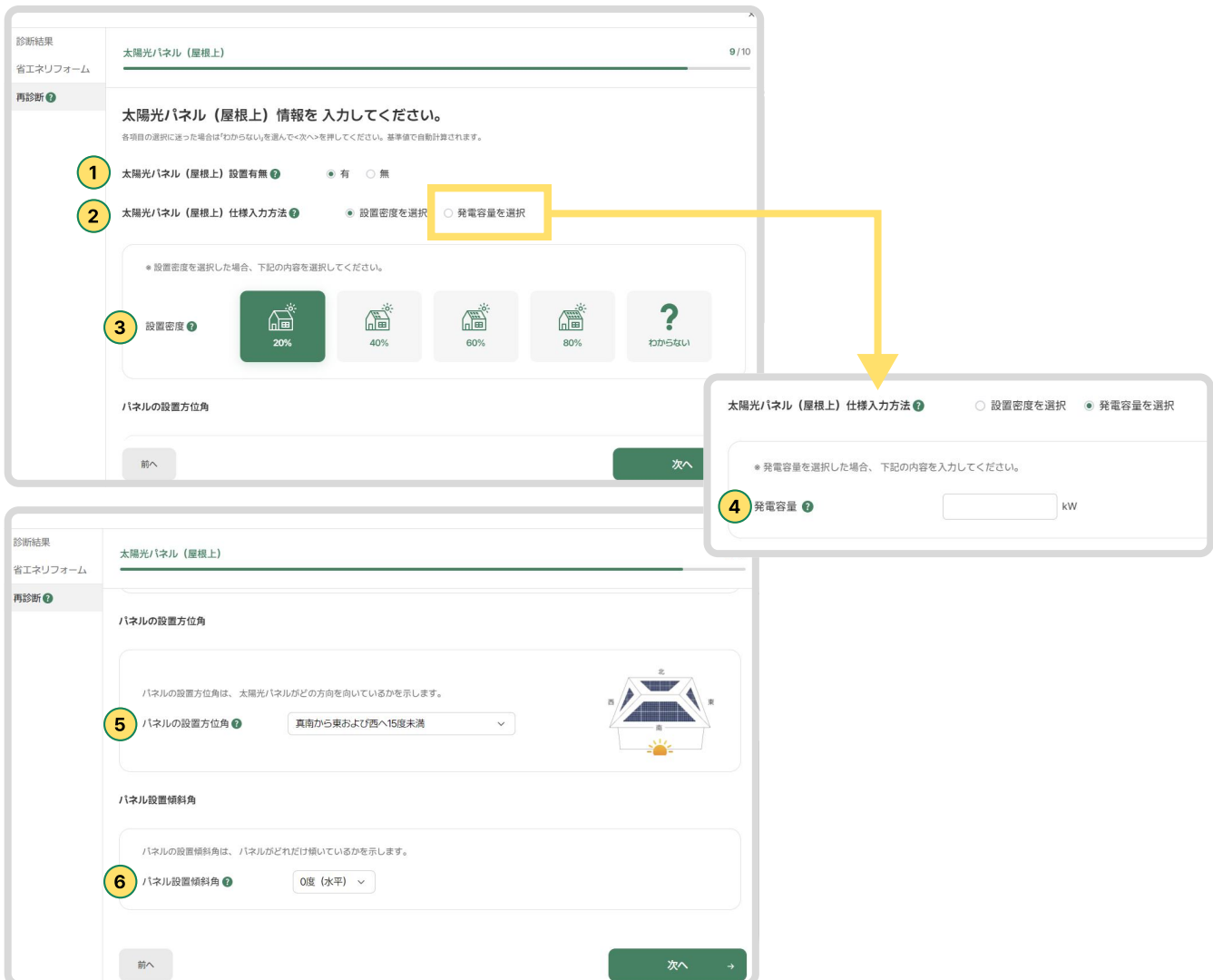
次へ →

05 | 詳細診断

1. 詳細診断方法

住宅ステップ1

- ①太陽光が設置されている、または設置予定の場合は「有」を選択します。
設置されておらず、設置予定もない場合は「無」を選択します。
- ②太陽光仕様の入力方法として、「設置密度を選択」または「発電容量を選択」を選択します。
- ③「設置密度を選択」する場合、与えられたスペースに設置された太陽光パネルの割合として、20%、40%、60%、80%の中から選ぶか、わからない場合は「わからない」を選択します。
- ④太陽光パネルの設置容量（アレイシステム容量）を入力します。
これは太陽光パネルが生成できる最大電力容量を示します。単位はキロワット（kW）で入力してください。
一般的に、この情報は設置されたシステムの仕様書や技術文書で確認できます。
- ⑤パネルの設置方位角は、太陽光パネルがどの方向を向いているかを示します。
方位角は南を基準として、パネルが設置されている方向を選択してください。
- ⑥設置傾斜角は、パネルがどれだけ傾いているかを示します。90度を超える場合は、90度を選択してください。



05 | 詳細診断

1. 詳細診断方法

住宅ステップ1

- ①電気料金削減シミュレーションを行うためには、3か月分以上の月別電気料金の入力が必要です。
月別電気料金情報を入力する場合、入力できる範囲でデータを入力します。
- ②年と月を選択し、金額を入力した後、右側の「追加する」をクリックします。
下部に追加した内容が生成されます。
- ③修正したい場合は、修正アイコンボタンをクリックします。
年、月、金額などを修正した後、「保存する」をクリックすると、追加した内容が修正されます。
- ④削除したい場合は、削除アイコンボタンをクリックします。
- ⑤電気料金「入力しない」を選択した場合の画面です。
- ⑥入力するか、入力しないかを選択した後、最後に「診断結果を見る」ボタンをクリックすると、詳細診断が進行されます。

The image shows two screenshots of a web application interface for entering electricity fees. The top screenshot shows the initial input screen with a form for year, month, and amount, and a table of entered data. The bottom screenshot shows the same screen after the user has selected 'Do not input' and is ready to view the results.

Top Screenshot (Initial Input):

- ① Radio buttons for "入力する" (selected) and "入力しない".
- ② Input fields for year (2024), month (9), and amount (empty), with an "追加する" button.
- Table with columns: 年, 月, 円, 修正, 削除. Row: 2024, 9, 69000.
- ③ Edit icon button in the "修正" column.

Bottom Screenshot (Final Confirmation):

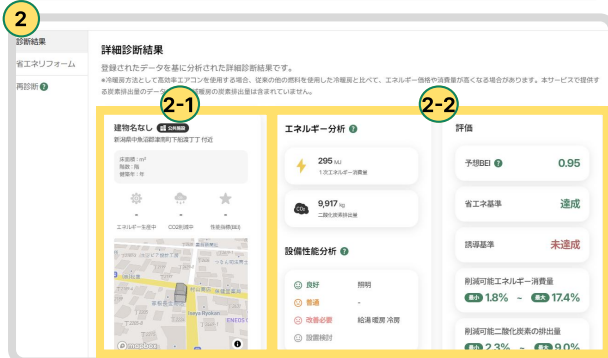
- Radio buttons for "入力する" and "入力しない" (selected).
- Input fields for year (2024), month (9), and amount (70000), with an "追加する" button.
- Table with columns: 年, 月, 円, 修正, 削除. Row: 2024, 9, 70000.
- ③ "保存する" button in the "修正" column.
- ④ Delete icon button in the "削除" column.
- ⑤ "前へ" button at the bottom left.
- ⑥ "診断結果を見る" button at the bottom right.

05 | 詳細診断

1. 詳細診断方法

住宅ステップ1

- ①入力されたデータを基に分析中です。最短で2秒、最大で20秒程度お時間がかかる場合がありますので、完了するまでしばらくお待ちください。
- ②詳細診断結果ページです。
 - 2-1.登録した建物の情報が表示されます。分析された一次エネルギー消費量と二酸化炭素排出量が確認できます。
 - 2-2.設備別性能分析結果、推定BEI、および削減可能なポテンシャルを確認できます。
- ③設備ごとの一次エネルギー消費量、エネルギー料金、太陽光発電診断（太陽光設置時）の結果が確認できます。
- ④省エネ基準および誘導基準のBEI値達成状況を確認できます。
- ⑤省エネリフォームプラン、概算工事費用、削減可能なポテンシャルも確認可能です。
- ⑥クリックすると再診断を行い、ステップ1から10まで再スタートできます。再診断中にキャンセルすることも可能で、初回診断時に入力した内容は保存されます。



05 | 詳細診断

2. 詳細診断方法

非住宅ステップ1

NOTE

※非住宅の詳細診断は全12ステップで構成されています。

緑色のヘルプマークをクリックするか、マウスをホバーすると、入力に関する説明文が表示されます。未入力のまま「次へ」ボタンをクリックすると、次のステップに進むことはできず、入力が必要な箇所に赤いエラーメッセージが表示されます。

例：地上階数を入力してください。

①診断対象の建物が非住宅の場合、建物用途で「非住宅」を選択し、その後非住宅の種類を選んで「次へ」ボタンをクリックし次のステップに進みます。

※工場や作業所の場合、基本情報、照明、太陽光、電気料金のみで計算されます。



05 | 詳細診断

2. 詳細診断方法

非住宅ステップ1

①省エネ基準地域および年間日射地域は自動入力されています。

②建物の全体面積、建築年、地下階数、地上階数を入力します。

診断結果

省エネリフォーム

再診断 ?

基本情報 2 / 12

建物の基本情報を入力し、ご確認ください。

各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選んで「次へ」を押してください。基準値で自動計算されます。

地域の区分 自動入力

1 省エネ基準地域 ? 4 年間日射地域 ? 3

基本情報

2 建物全体の床面積 ? m² 建築年 ? 年

地下階数 階 地上階数 階

前へ 次へ →

05 | 詳細診断

2. 詳細診断方法

非住宅ステップ1

NOTE

共通案内

各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選び、<次へ>を押してください。基準値で自動計算されます。

①該当する建物に使用されている主な建材の種類を選択します。

②建物の屋根の形状を選択します。

③外皮の熱貫流率がわからない場合は「入力しない（自動計算）」を選んでください。
わかっている場合は「自分で入力する」を選んで、数値を入力します。

④主たる室で一番大きい外壁、床、屋根の[熱貫流率 (W/m²K)]を入力します。

診断結果
省エネリフォーム
再診断

外皮 3 / 12

外皮情報を入力してください。
各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選んで<次へ>を押してください。基準値で自動計算されます。

建物の建材を選択してください。①

1 建材種類

木材 コンクリート 鉄骨 わからない

屋根の種類を選択してください。②

2 屋根の種類

切妻屋根 陸屋根

3 外皮の熱貫流率の入力方法を選択してください。③

入力しない（自動計算） 自分で入力する

前へ 次へ →

4 外皮の熱貫流率の入力方法を選択してください。④

入力しない（自動計算） 自分で入力する

外壁の熱貫流率 ④ W/m²K

床の熱貫流率 ④ W/m²K

屋根の熱貫流率 ④ W/m²K

05 | 詳細診断

2. 詳細診断方法

非住宅ステップ1

①窓を設置または交換した時期を選択します。

②窓仕様の入力方法を選択します。

③主な空間にある、面積が一番大きい窓の[建具の種類]を選択します。

もし同じくらい大きな窓が複数あり、建具の種類が異なる場合は、断熱性能が一番低い種類を選択します。

* 断熱性能は樹脂製<木製<金属の順で高くなります。

④主な空間にある、面積が一番大きい窓の[ガラスの種類]を選択します。同じくらい大きな窓が複数あり、

ガラスの種類が異なる場合は、断熱性能と日射遮蔽性能が一番低い種類を選択します。

* ガラスの種類は単板<二重<三重の順で性能が高くなります。

⑤主たる室で一番大きい窓の[熱貫流率 (W/m²K)]を入力してください。

熱貫流率とは、外壁、屋根、窓、床などがどれだけ熱を通しやすいかを表す数値です。

数値が小さいほど断熱性能が高く、数値が大きいほど断熱性能が低いことを意味します。

⑥主たる室で一番大きい窓の[日射熱取得率]を入力してください。日射熱取得率とは、窓がどれだけ太陽の熱を

取り込むかを表す数値です。数値が小さいほど遮熱性能が高く、太陽の熱を室内に取り込みにくくなります。

診断結果

省エネルギーフォーム

再診断 ?

窓と建具

4 / 12

窓の情報を入力してください。

各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選んで「次へ」を押してください。基準値で自動計算されます。

1 窓の設置または交換時期 ? わからない

2 窓仕様の入力方法 ? 建具とガラスの種類を選択する 熱貫流率と日射熱取得率を入力する

* 建具とガラスの種類を選択する場合は下記の内容を選択してください。

3 建具の種類 ?

- 金属製
- 木材
- 樹脂製
- わからない

4 ガラスの種類 ?

- 単板ガラス
- 二層複層ガラス
- 三層複層ガラス
- わからない

前へ

次へ →

5 窓仕様の入力方法 ? 建具とガラスの種類を選択する 熱貫流率と日射熱取得率を入力する

* 熱貫流率と日射熱取得率を入力する場合は下記の内容を入力してください。

窓の熱貫流率 ? W/m²k

窓の日射熱取得率 ?

05 | 詳細診断

2. 詳細診断方法 非住宅ステップ1

- ①冷房機設置有無を選択します。
- ②冷房設備機器がある場合は、設置または交換時期を選択します。
- ③冷房機仕様の入力方法を選択します。
- ④熱源と冷房システムを選択する場合は下記の内容を選択します。
 - 冷房機での熱源は、冷房設備が室内の熱を取り除くために利用するエネルギー源を指します。
 - ・電気：電気で動作する一般的な冷房システム（例: エアコン、ヒートポンプ）。
 - ・ガス：ガスを燃料として使用する冷房装置（例: 冷房機）。
 - ・地域熱：地域全体で冷房用の冷水を供給するシステム。
 - ・わからない：ご自身の冷房設備の熱源が不明な場合は、こちらを選択してください。
 - ・* 熱源がわからない場合、お使いの施設や建物のガス契約や電気契約の明細書を確認することで特定できる場合もあります。
- ⑤主な空間に設置されている冷房システムの種類を選んでください。複数の冷房機器がある場合は、カタログや仕様書に記載されている定格能力が最も大きい機器の種類を選択します。不明な場合や該当する選択肢がない場合は「わからない」を選択します。
- ⑥暖房設備の特性値を入力する場合、定格冷却能力と主機定格消費エネルギーを入力します。

05 | 詳細診断

2. 詳細診断方法 非住宅ステップ1

- ①暖房機設置有無を選択します。
- ②暖房設備機器がある場合は、設置または交換時期を選択します。
- ③暖房機仕様の入力方法を選択します。
- ④熱源と暖房システムを選択する場合は下記の内容を選択します。
熱源は、暖房設備に熱を供給するエネルギー源のことを指します。
 - ・電気：電力で動作する暖房設備
 - ・ガス：ガスを燃料として使う暖房設備
 - ・地域熱：地域の熱供給システムを利用する場合
 - ・わからない：ご自身の暖房設備の熱源が不明な場合は、こちらを選択します。

＊ 熱源がわからない場合、お使いの施設や建物のガス契約や電気契約の明細書を確認することで特定できる場合もあります。
- ⑤主な空間に設置されている暖房システムの種類を選んでください。複数の暖房機器がある場合は、カタログや仕様書に記載されている定格能力が最も大きい機器の種類を選択します。
不明な場合や該当する選択肢がない場合は「わからない」を選択します。
- ⑥暖房設備の特性値を入力する場合、定格加熱能力と定格消費エネルギーを入力します。



05 | 詳細診断

2. 詳細診断方法

非住宅ステップ1

①空調設備の設置有無を選択します。

②空調機仕様の入力方法を選択します。

③空調機のタイプを選択します。

- ・ FCU (ファンコイルユニット): 冷水や温水を使用し、室内の温度を調整する装置です。
- ・ 室内機: 壁掛け型や天井埋め込み型の一般的なエアコンです。
- ・ 全熱交換ユニット: 換気時に室内外の熱を交換し、冷暖房効率を向上させる装置です。
- ・ わからない: 空調機のタイプが不明な場合はこちらを選んでください。

④送風機の電動機定格出力の有無を選択します。

⑤自分で入力する場合、給排気送風機の電動機が通常の運転時に発揮できる最大出力 (kW) を選択します。

この値は、機器の名板や技術仕様書に記載されていますので、そちらをご確認ください。

診断結果 空調と換気 7/12

省エネルギーフォーム

再診断 ?

空調と換気の情報を入力してください。
各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選んで「次へ」を押してください。基準値で自動計算されます。

1 空調設備設置有無 ? 有 無

2 空調機仕様の入力方法 ? 空調機タイプを選択 定格消費電力を入力

* 空調機タイプを選択する場合は下記の内容を選択してください。

3 空調機タイプ ?

FCU 室内機 全熱交換ユニット わからない

送風機の電動機定格出力の有無 ? 入力しない (自動計算) 自分で入力する

前へ 次へ →

診断結果 空調と換気 7/12

省エネルギーフォーム

再診断 ?

空調と換気の情報を入力してください。
各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選んで「次へ」を押してください。基準値で自動計算されます。

空調設備設置有無 ? 有 無

空調機仕様の入力方法 ? 空調機タイプを選択 定格消費電力を入力

* 送風機定格消費電力を入力する場合は下記の内容を入力してください。

送風機定格消費電力 (給気) kW/台

4 送風機の電動機定格出力の有無 ? 入力しない (自動計算) 自分で入力する

5 送風機の電動機定格出力の有無 ? 入力しない (自動計算) 自分で入力する

電動機定格出力 ? kW

前へ

05 | 詳細診断

2. 詳細診断方法 非住宅ステップ1

- ①照明情報の入力方法を選択します。
- ②照明種類を選択します。主な空間に設置されている照明の種類を選択してください。すべての照明がLEDの場合は[LED]を、LEDと蛍光灯が混在する場合は[蛍光灯]を、ハロゲンランプが混在する場合は[ハロゲン]を、白熱灯が混在する場合は[白熱灯]を選択してください。該当する照明がない場合や不明な場合は[わからない]を選択します。
- ③主な使用空間を対象に、だまかに100平方メートルあたりに設置された照明の数を選択します。100平方メートルは約30.25坪で、畳約60.6枚に相当します。100平方メートルあたりの照明の数は、5個、10個、15個、20個の中から選択してください。照明の数がわからない場合は「わからない」を選択します。
- ④主な空間に設置されている照明が使用する電力 (W) を入力します。この値は、照明器具の銘板や取扱説明書に記載されています。通常、ワット(W)単位で表示されていますので、ご確認ください。

診断結果
省エネルギーフォーム
再診断 ?

照明器具 8 / 12

照明情報を入力してください。
各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選んで「次へ」を押してください。基準値で自動計算されます。

1 照明情報の入力方法 ? 照明の種類と密度を選択 定格消費電力と密度を選択

* 主たる使用空間の照明情報を選択してください。

2 照明種類 ?

| | | | | |
|-----|---------|-----|-----|-------|
| 白熱灯 | ハロゲンランプ | 蛍光灯 | LED | わからない |
|-----|---------|-----|-----|-------|

3 照明密度 ?

| | | | | |
|------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------|
| 5 100m ² あたり5個 | 10 100m ² あたり10個 | 15 100m ² あたり15個 | 20 100m ² あたり20個 | わからない |
|------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------|

前へ 次へ →

診断結果
省エネルギーフォーム
再診断 ?

照明器具 8 / 12

照明情報を入力してください。
各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選んで「次へ」を押してください。基準値で自動計算されます。

照明情報の入力方法 ? 照明の種類と密度を選択 定格消費電力と密度を選択

* 主たる使用空間の照明情報を選択してください。

4 定格消費電力 ? W/台

照明密度 ?

| | | | | |
|------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------|
| 5 100m ² あたり5個 | 10 100m ² あたり10個 | 15 100m ² あたり15個 | 20 100m ² あたり20個 | わからない |
|------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------|

前へ 次へ →

05 | 詳細診断

2. 詳細診断方法

非住宅ステップ1

- ①給湯器の設置有無を選択します。
- ②給湯器がある場合、設置または交換した時期を選択します。
- ③給湯情報の入力方法を選択します。

- ④燃料の種類を選択する場合、主な使用給湯の燃料の種類を選択します。給湯の燃料は、水を温めるために使用するエネルギー源の種類を意味します。給湯熱源機器が複数ある場合は、給湯能力が最大の機器を対象に種類を選択します。該当する選択肢がない場合や不明場合は、「わからない」を選択します。

- ⑤給湯器のと特性値入力する場合、定格加熱力として製品カタログや機器仕様書に記載されている「冬季高温加熱能力」や「冬季貯湯加熱能力」などの数値を入力します。これらの数値は、機器が冬季に発揮できる最大の加熱能力を示しています。カタログや仕様書の該当箇所を確認してください。

- ⑥給湯熱源効率(一次エネルギー換算)とは、給湯に使用される熱源（例：電気、ガス）がエネルギーをどれだけ効率よく利用しているかを示す数値です。この値は、製品カタログや機器仕様書に記載されている場合がありますので、ご確認ください。

主な効率の目安:

- ・電気ヒートポンプ式給湯器: 約3.0 (高効率)
- ・ガスボイラー: 約0.8~0.9
- ・灯油ボイラー: 約0.7~0.8

診断結果 省エネルギーフォーム 再診断

給湯器

9 / 12

給湯器情報を入力してください。

各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選んで「次へ」を押ししてください。基準値で自動計算されます。

1 給湯器設置有無 有 無

2 給湯器の設置または交換時期

3 給湯情報の入力方法 燃料の種類を選択 給湯器設備の特性値を入力

* 主たる給湯器の燃料の種類を選択してください。

4 燃料種類

| | | | |
|----|----------------|----------------|-------|
| 電力 | 都市ガス | 液化石油ガス | 重油 |
| 灯油 | 他人から供給された熱(温水) | 他人から供給された熱(蒸気) | わからない |

前へ 次へ →

給湯情報の入力方法 燃料の種類を選択 給湯器設備の特性値を入力

* 主たる給湯器のと特性値を入力してください。

5 定格加熱能力 kW

6 熱源効率(一次エネルギー換算)

- ①昇降機（エレベーター）の設置有無を選択します。
- ②エレベーターが設置されている場合は、台数と積載量を入力してください。
不明な場合は「わからない」にチェックを入れてください。

診断結果

省エネルギーフォーム

再診断 ?

昇降機（エレベーター） 10/12

昇降機情報を入力してください。

各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選んで「次へ」を押してください。基準値で自動計算されます。

1 昇降機設置の有無 ? 有 無

* 昇降機が設置されている場合、台数と積載量を入力してください。

2 台数 台 わからない

積載量 kg わからない

前へ

次へ →

05 | 詳細診断

2. 詳細診断方法

非住宅ステップ1

- ①太陽光が設置されている、または設置予定の場合は「有」を選択します。
設置されておらず、設置予定もない場合は「無」を選択します。
- ②太陽光仕様の入力方法として、「設置密度を選択」または「発電容量を選択」を選択します。
- ③「設置密度を選択」する場合、与えられたスペースに設置された太陽光パネルの割合として、20%、40%、60%、80%の中から選ぶか、わからない場合は「わからない」を選択します。
- ④太陽光パネルの電池の種類を選択してください。結晶系はシリコン結晶体で作られたもので、結晶系以外には薄膜型や有機物電池などが含まれます。わからない場合は「わからない」を選択してください。
- ⑤太陽光パネルの設置容量（アレイシステム容量）を入力します。
これは太陽光パネルが生成できる最大電力容量を示します。単位はキロワット（kW）で入力してください。
一般的に、この情報は設置されたシステムの仕様書や技術文書で確認できます。

診断結果
省エネルギーフォーム
再診断 ?

太陽光パネル（屋根上） 11/12

太陽光パネル（屋根上） 情報を 入力してください。
各項目の選択に迷った場合は「わからない」を選んで「次へ」を押してください。基準値で自動計算されます。

1 太陽光パネル（屋根上） 設置有無 ? 有 無

2 太陽光パネル（屋根上） 仕様入力方法 ? 設置密度を選択 発電容量を選択

* 設置密度を選択した場合、下記の内容を選択してください。

3 設置密度 ?

20% 40% 60% 80% わからない

4 電池の種類 ?

結晶系 結晶系以外 わからない

前へ 次へ →

5 太陽光パネル（屋根上） 仕様入力方法 ? 設置密度を選択 発電容量を選択

* 発電容量を選択した場合、下記の内容を入力してください。

発電容量 ? kW

05 | 詳細診断

2. 詳細診断方法

非住宅ステップ1

- ①電気料金削減シミュレーションを行うためには、3か月分以上の月別電気料金の入力が必要です。
月別電気料金情報を入力する場合、入力できる範囲でデータを入力します。
- ②年と月を選択し、金額を入力した後、右側の「追加する」をクリックします。
下部に追加した内容が生成されます。
- ③修正したい場合は、修正アイコンボタンをクリックします。
年、月、金額などを修正した後、「保存する」をクリックすると、追加した内容が修正されます。
- ④削除したい場合は、削除アイコンボタンをクリックします。
- ⑤電気料金「入力しない」を選択した場合の画面です。
- ⑥入力するか、入力しないかを選択した後、最後に「診断結果を見る」ボタンをクリックすると、詳細診断が進行されます。

The screenshot illustrates the user interface for entering electricity fee data. It is divided into two main sections: the top section for adding new data and the bottom section for editing or deleting existing data.

Top Section (Initial State):

- Header: 電気料金 (Electricity Fee) 10/10
- Form: 直近の月別電気料金 (Recent Monthly Electricity Fee) with radio buttons for 入力する (Input) and 入力しない (Do not input).
- Input fields: Year (2024), Month (9), and Amount (empty).
- Buttons: 追加する (Add).
- Table: A table with columns for year, month, amount, edit, and delete. One row is visible: 2024, 9, 69000.

Bottom Section (Editing State):

- Header: 電気料金 (Electricity Fee) 10/10
- Form: 直近の月別電気料金 (Recent Monthly Electricity Fee) with radio buttons for 入力する (Input) and 入力しない (Do not input).
- Input fields: Year (2024), Month (9), and Amount (70000).
- Buttons: 追加する (Add), 保存する (Save), 修正 (Edit), and 削除 (Delete).
- Table: A table with columns for year, month, amount, edit, and delete. One row is visible: 2024, 9, 70000.

Annotations:

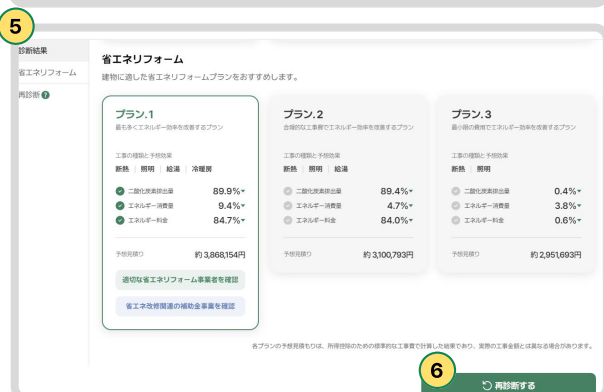
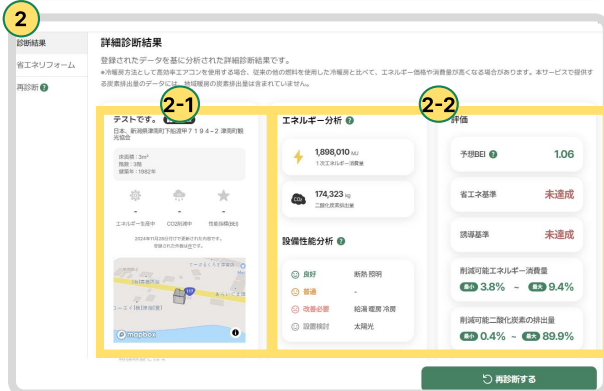
- 1: Points to the radio button for "入力する".
- 2: Points to the input fields for year, month, and amount.
- 3: Points to the edit icon in the table.
- 4: Points to the delete icon in the table.
- 5: Points to the radio button for "入力しない".
- 6: Points to the "診断結果を見る" (View Diagnosis Results) button.

05 | 詳細診断

2. 詳細診断方法

非住宅ステップ1

- ①入力されたデータを基に分析中です。最短で2秒、最大で20秒程度お時間がかかる場合がありますので、完了するまでしばらくお待ちください。
- ②詳細診断結果ページです。
 - 2-1.登録した建物の情報が表示されます。分析された一次エネルギー消費量と二酸化炭素排出量が確認できます。
 - 2-2.設備別性能分析結果、推定BEI、および削減可能なポテンシャルを確認できます。
- ③設備ごとの一次エネルギー消費量、外皮性能、エネルギー料金、太陽光発電診断（太陽光設置時）の結果が確認できます。
- ④省エネ基準および誘導基準のBEI値達成状況を確認できます。
- ⑤省エネリフォームプラン、概算工事費用、削減可能なポテンシャルも確認可能です。
- ⑥クリックすると再診断を行い、ステップ1から12まで再スタートできます。再診断中にキャンセルすることも可能で、初回診断時に入力した内容は保存されます。



| 順番 | 版数 | 日付 | 変更箇所 | 変更内容 |
|----|------|------------|------|------|
| 1 | 1.00 | 2024/12/01 | | 初版 |

エネコマ 操作マニュアル

(1.0版)